

# 11月22日、寒霞溪ふもとの団結小屋へ

まったく無駄な新内海ダム。

絶対反対を唱える平均年齢80歳を超える方々の声を徹底無視した香川県は、11月22日を期限として反対派地権者の土地等を明渡せと通知してきています。

反対派地権者のみなさんは「絶対に許せない」「こんなことがまかり通るのなら、死んでも死に切れない」と憤怒され、「補償金なんか受取れない」と断固反対を貫かれています。



明渡し対象地には団結小屋があります。22日が過ぎると香川県は明渡し対象地にロープを張り巡らして「県有地につき立入り禁止」の看板を建て、「この団結小屋を撤去せよ」と地権者に迫ってくるでしょう。

反対派地権者の皆さんは「団結小屋を撤去することも立入り禁止を認めることも絶対に出来ない。」と22日11時から緊急集会を団結小屋前道路で持つことにしています。

私たちもこの集会に駆けつけて、反対派地権者の皆さんを激励しようではありませんか。

寒霞溪の紅葉もみんなきれいに色づいて、皆さんをお待ちしています。

11月22日は寒霞溪ふもとの団結小屋で顔を合わせましょう。

団結小屋は草壁港から神懸通に出てまっすぐと寒霞溪に向かって徒歩20分程度のところです。  
高松港 10時30分発 草壁港 11時15分着の高速船をご利用ください。

激励のメッセージ、お預かりして現地に届けます。

遠藤まで18日中にメールでお寄せください。

この件の連絡先 遠藤保男 yakkun@mvd.biglobe.ne.jp 携帯 09086828610

～反対派地権者の皆さんを励ます会～

# 新内海ダムって、何な？

**疑問 新内海ダム計画は、どんな計画な？**

**答え お役人が、小豆島に新しいダムを造ろうとしょーるんよ。**

小豆島の別当川には、「内海ダム」という小さな古いダムがあります。香川県は、古いダムを改修しないで、大きなダム「新内海ダム」を建設しようとしています。古いダムは、新しいダムの水の底に沈みます。建設にかかるおカネは、185億円の予定です。香川県のダムですが、建設費用の4分の3（72.5%）は、国の負担（国民の税金）です。

**疑問 なんで今よりも大きなダムを造るんな？**

**答え よう分からんで。**

香川県は、水害防止と渇水対策といっています。

しかし、別当川で起きた過去の台風被害は、ダム予定地下流の土砂崩れで川がせき止められたことが原因です。この被害を防ぐには、新内海ダムは役立ちません。森林の整備など、土砂災害の防止策が必要です。渇水被害も、過去10年以上発生していません。吉田ダムが完成して、小豆島の貯水量が2・5倍に増えたからです。新ダム建設に代わる案について、香川県はダムよりも10億円高くなるといっていますが、計算根拠は示されていません。

**疑問 名勝・寒霞溪からの景観がおかしくならんでか？**

**答え 台無しになるで。**

新内海ダムは、ダムの幅が447メートルもある横長の巨大ダムです。しかし、環境アセスメントが行われていないので、寒霞溪からの景観の問題は、無視されています。

**疑問 民主党政権は、新内海ダム建設を見直さないのな？**

**答え 前原さんは見直しんでやった。**

首相だった鳩山由紀夫さんは、かつて寒霞溪を訪れて、新内海ダムに反対していたということです。国土交通大臣だった前原さんは、香川県に見直しを求めましたが、県は拒否しました。結局、前原大臣は補助金の予算を認めてしまいました。

**疑問 地元はみんなが賛成しょーるんな？**

**答え 土地所有者を中心に、根強い反対があるのやよ。**

下流の住民は、大きなダムの圧迫感を感じながら住むことを余儀なくされます。近くの醤油会社は、地下水の枯渇や水質悪化を心配しています。多くの住民が、寒霞溪の景観が悪くなることと、観光客の減少を心配しています。

反対する住民たちは、香川県に様々な疑問に答えるよう、求めています。しかし、香川県はそれを拒否して、土地を取り上げる手続を進め、その期限が11月22日に迫っています。地権者は平均80歳を超え、死ぬにも死に切れないと憤怒しています。